

区議会だより(No. 301)の編集発行について

発行日(新聞折込日)・・・令和7年7月12日(土曜日)

編集内容

- ◆ 1ページ及び6ページ
[タイトル: 第一子保育料無償化関連補正予算などを可決 ー第2回定例会ー]

○議決内容

- ・ 補正予算 2件
- ・ 条例の改正 12件
- ・ 工事請負契約の締結 1件
- ・ 財産の取得 3件
- ・ 財産の処分 1件
- ・ 和解 1件
- ・ 特別区道路線の認定 1件
- ・ 副区長選任の同意 1件
- ・ 議員提出議案 1件
- ・ 後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦

○請願

- ・ 審議結果 1件
(不採択1件)
- ・ 新規付託 2件

○閉会中及び会期中の主な会議日程(議会日誌)

○傍聴のご案内

○編集後記

- ◆ 2ページ及び3ページの一部

○代表質問

- ◆ 3ページの一部、4ページ及び5ページ

○一般質問

区議会だより No. 301
議会広報小委員会（案）

目 次

見出し等	4
議決内容	7
会派名等	15
代表質問	16
自民	17
立憲れ	22
公明	25
F行革	30
共産	33
一般質問	36
自民	37
立憲れ	51
公明	59
F行革	65
共産	69

国都民	73
生 ネ	79
虹	83
世田谷	85
国 際	87
風	89
参政党	91
維 新	93
無所属	95
本文中で使用している省略表記	97
請 願	98
閉会中及び会期中の主な会議日程（議会日誌）	100
傍 聴 の ご 案 内	101
編 集 後 記	103

21	代表質問、一般質問の模様をホー
22	ムページで録画配信しています。
23	世田谷区議会 議会 中継 で 検索 ！
24	
25	第3回定例会は9月中旬から開催
26	する予定です
27	
28	本紙に掲載された質問、答弁など
29	の詳細しい内容については、会議録
30	(9月上旬発行予定)をご覧ください
31	さい。なお、会議録は、区立図書
32	館、区政情報センター、総合支所、
33	出張所、まちづくりセンターに備
34	えてあります。また、ホームページ
35	ジでもご覧いただけます。
36	
37	第2回定例会の議決結果などはホ
38	ームページでもご覧いただけます。
39	ぜひ、ご利用ください。
40	

61		地方税法などの改正に伴い、特
62		定親族特別控除などに係る規定
63		を定める。
64	○	行政手続における個人番号の利
65		用等条例
66		(全員賛成)
67		個人番号を利用する事務として、
68		心身障害者世帯への福祉電話使
69		用料助成に関する事務を追加す
70		ることなど。
71	○	学校設置条例
72		(全員賛成)
73		北沢学園中(北沢4―32―20)
74		を設置する。
75	○	認定子ども園保育料条例
76		(全員賛成)
77		区立認定子ども園の給食費無償
78		化の実施に伴い、給食費及び預
79		かり保育料の額を改定する。
80	○	保育料条例

101		○	学	び	の	多	様	化	学	校	等	開	設	に	伴	う
102			一	般	什	器	、	備	品	等						
103		(全	員	賛	成)									
104			相	手	方	株	式	会	社	ハ	ラ	ジ	マ			
105			設	置	施	設	北	沢	中	第	2	校	舎			
106			購	入	機	器	一	般	什	器	、	備	品	等	1087	点
107			契	約	金	額	一	億	八	三	二	万	二	一	九	一
108		○	梅	丘	図	書	館	新	館	用	一	般	什	器	、	備
109			品	等												
110		(全	員	賛	成)									
111			相	手	方	有	限	会	社	マ	ル	カ	ワ			
112			設	置	施	設	梅	丘	図	書	館	新	館			
113			購	入	機	器	一	般	什	器	、	備	品	等	806	点
114			契	約	金	額	八	五	二	四	万	一	八	九	〇	円
115		○	区	立	中	学	校	生	徒	用	、	区	立	学	校	教
116			職	員	用	防	災	用	ヘル	メ	ット					
117		(全	員	賛	成)									
118			相	手	方	株	式	会	社	河	本	総	合	防	災	
119						東	京	支	社							
120			設	置	施	設	太	子	堂	中	外	98	箇	所		

141									所在地											延長（m）										
142			鎌田	3	—	34			58	・	84																			
143			●	副	区	長	選	任	の	同	意									1	件									
144			（	全	員	賛	成	）																						
145			清	水	優	子	氏	（	新	任	）																			
146			●	議	員	提	出	議	案											1	件									
147			○	核	兵	器	の	な	い	世	界	の	実	現	に															
148			向	け	リ	ー	ダ	ー	シ	ッ	プ	を	求	め	る	意														
149			見	書																										
150									賛	成	＝	立	憲	れ	、	F	行	革	、	共	産	、	生	ネ	、	虹	、	世	田	谷
151			賛	成	少	数				風	、	無	所	属																
152									反	対	＝	自	民	、	公	明	、	国	都	民	、	国	際	、	参	政	党	、	維	新
153			●	後	期	高	齢	者	医	療	広	域	連	合	議	会	議													
154			員	選	挙	候	補	者	の	推	薦																			
155			（	全	員	賛	成	）																						
156			い	た	い	ひ	と	し	議	員	（	公	明	）	を	東														
157			京	都	後	期	高	齢	者	医	療	広	域	連	合	選														
158			挙	長	あ	て	に	推	薦	す	る	。																		

1		会派名等																
2		自	民		自由民主	党	世田	谷区議	団									
3		立憲	れ		立憲民主	党	・れいわ	新選組	世田	谷区議	団							
4		公	明		公明	党	世田	谷区議	団									
5		F	行	革		無所属	・世田	谷行	革	1	10	番						
6		共	産		日本	共産	党	世田	谷区議	団								
7		国	都	民		国民民主	党	・都民	フ	ァ	ィ	ス	ト	の	会			
8		生	ネ		生活者	ネ	ッ	ト	ワ	ク	世田	谷区議	団					
9		虹			レ	イ	ン	ボ	ー	世田	谷							
10		世	田	谷		世田	谷無	所	属									
11		国		際		国際	都	市	せ	た	が	や						
12		風			せ	た	が	や	の	風								
13		参	政	党		参	政	党										
14		維		新		日	本	維	新	の	会							
15		無	所	属		無	所	属										

1		自由民主党世田谷区議団
2	宍戸三郎	
3		
4		
5	保坂区長の残任期間での課題整理	
6	質問 区長は今期4年を「これま	
7	での取組の集大成」と述べた。区	
8	民生活に関わる諸課題について任	
9	期満了までにやり残すことなく取	
10	り組み、いかに成果を出すのか。	
11	区長 参加と協働の基盤を整える	
12	とともに、行政組織改革を進める。	
13	せたがやペイによる物価高騰対策	
14	質問 米などの食料品をはじめと	
15	する物価上昇が長期化しており、	
16	対策の強化は急務だ。区民生活を	
17	守るため、せたがやペイを活用し	
18	た継続的な物価高騰対策を講じよ。	
19	副区長 国の交付金を用いた事業	
20	の展開に向け早急に内容を詰める。	

21	区内市場と連携した健康増進施策
22	質問 足立区は区内市場と連携し
23	て食育出前授業などを行い区民の
24	健康づくりを進めている。区もこ
25	れに倣い、世田谷市場と連携し食
26	を通じた健康増進施策を展開せよ。
27	保健所長 食育を効果的に推進で
28	きる可能性があり連携を検討する。
29	スポーツに取り組める場の確保
30	質問 区民がスポーツに取り組め
31	る場の確保に向け、学校施設を一
32	層活用すべきだ。校庭の人工芝化
33	やナイター設備の導入など、区民
34	が利用しやすいい環境を整備せよ。
35	教育政策・生涯学習部長 学校ごとの利用状
36	況やニーズなどを踏まえ検討する。
37	家庭教育による不登校の未然防止
38	質問 不登校を未然に防ぐには、
39	家庭内での教育が重要だ。保護者
40	が子どもに正しい生活習慣や他者

41		と	の	コ	ミ	ユ	ニ	ケ	ー	シ	ョ	ン	の	取	り	方	
42		な	ど	を	教	え	ら	れ	る	よ	う	支	援	せ	よ	。	
43		教	育	長	福	祉	所	管	や	地	域	と	連	携	し		
44		て	家	庭	教	育	の	支	援	に	努	め	る	。			
45		高	齢	者	が	活	躍	で	き	る	地	域	づ	く	り		
46		質	問	高	齢	者	が	や	り	が	い	や	生	き	が		
47		い	を	感	じ	ら	れ	る	地	域	社	会	の	構	築	は	
48		介	護	予	防	の	観	点	か	ら	極	め	て	重	要	だ	
49		高	齢	者	が	自	ら	地	域	活	動	に	参	画	し	、	
50		活	躍	で	き	る	仕	組	み	づ	く	り	を	進	め	よ	
51		副	区	長	高	齢	者	が	知	識	や	経	験	を	生		
52		か	し	活	躍	で	き	る	機	会	や	場	を	つ	く	る	
53		ポ	ツ	チ	ヤ	を	活	用	し	た	障	害	理	解	促	進	
54		質	問	誰	も	が	安	心	し	て	暮	ら	せ	る	イ		
55		ン	ク	ル	ー	シ	ブ	な	地	域	社	会	を	構	築	す	
56		べ	き	だ	。	障	害	の	有	無	に	か	か	わ	ら	ず	
57		誰	も	が	楽	し	め	る	ポ	ツ	チ	ヤ	を	活	用	し	
58		地	域	住	民	の	交	流	機	会	を	創	出	せ	よ	。	
59		ス	ポ	ー	ツ	推	進	部	長	コ	ー	ト	の	拡	充	を	図
60		る	な	ど	交	流	が	深	ま	る	よ	う	支	援	す	る	

61		携	帯	ト	イ	レ	の	備	蓄	促	進									
62		質	問	災	害	時	に	衛	生	的	な	ト	イ	レ	環					
63		境	を	確	保	で	き	る	よ	う	、	区	民	に	携	帯				
64		ト	イ	レ	の	備	蓄	を	促	す	べ	き	だ	。	区	公				
65		式	シ	ン	イ	ン	エ	ン	や	町	会	を	通	じ	て	広	報	す		
66		る	な	ど	、	あ	ら	ゆ	る	手	段	で	啓	発	せ	よ	。			
67		危	機	管	理	部	長	様	々	な	機	会	や	手	法					
68		を	活	用	し	啓	発	強	化	に	取	り	組	む	。					
69		京	王	線	開	か	ず	の	踏	切	へ	の	対	応						
70		質	問	京	王	線	沿	線	住	民	の	悲	願	で	あ					
71		る	開	か	ず	の	踏	切	解	消	は	1	2	年	度	ま	で			
72		先	送	り	と	な	っ	た	。	せ	め	て	歩	行	者	の				
73		安	全	確	保	に	向	け	た	踏	切	の	拡	幅	な	ど				
74		を	行	う	よ	う	都	と	京	王	電	鉄	に	求	め	よ	。			
75		区	長	不	便	の	軽	減	を	図	り	つ	つ	、	都					
76		な	ど	と	連	携	し	早	期	解	消	に	尽	力	す	る	。			
77		大	井	町	線	沿	線	ま	ち	づ	く	り	の	推	進					
78		質	問	自	由	が	丘	駅	周	辺	の	再	開	発	に					
79		合	わ	せ	て	、	区	は	大	井	町	線	の	踏	切	解				
80		消	に	向	け	た	沿	線	ま	ち	づ	く	り	を	進	め				

81	るべきだ。地域住民と議論を重ね、
82	まちづくりのビジョンを策定せよ。
83	副区長 沿線街づくり基本方針の
84	策定を進め、踏切解消に取り組む。
85	等々力 上野毛駅間の踏切の解消
86	質問 都の踏切対策基本方針では
87	大井町線の等々力上野毛駅間が
88	鉄道立体化の検討対象区間に含ま
89	れていない。改定を機に対象に加
90	えるよう、都に強く働きかけよ。
91	副区長 当該区間は対策が必要で
92	あり、粘り強く都に働きかける。
93	子ども の国際交流機会の拡充
94	質問 多くの子どもが国際交流の
95	機会を得られるよう、海外派遣事
96	業を拡充すべきだ。長時間移動に
97	よる負担や渡航費用を考慮し、近
98	隣のアジア諸国を交流先に加えよ。
99	教育長 国際交流の拡大に向け、
100	11月頃を目途に考え方をまとめる。

1	立憲民主党・れいわ新選組世田谷区議団
2	桜井純子
3	
4	
5	障害者の地域生活への支援強化
6	質問 障害者が安心して暮らせる
7	環境をつくることは区の重大な責
8	務だ。障害者の人権尊重の視点に
9	立ち、施設や病院ではなく身近な
10	地域で生活できるよう支援せよ。
11	障害福祉部長 一人暮らしなど多
12	様な暮らし方を選べる環境を築く。
13	プラスチックの分別収集の進め方
14	質問 プラスチックの分別収集を
15	始めるに当たり区民の課題理解が
16	不可欠だ。多くの区民が主体的に
17	取り組めるように子どもや若者を
18	含む区民が議論できる場を設けよ。
19	清掃・リサイクル部長 区民参加による多
20	様な議論の場づくりを検討する。

2 1	福	祉	的	視	点	で	の	交	通	環	境	づ	く	り
2 2	質	問	地	域	共	生	社	会	の	実	現	に	は	高
2 3	齡	者	や	障	害	者	に	配	慮	し	た	公	共	交
2 4	の	整	備	が	不	可	欠	だ	。	福	祉	的	視	点
2 5	取	り	入	れ	た	交	通	政	策	を	推	進	せ	よ
2 6	副	区	長	バ	リ	ア	フ	リ	ー	車	両	の	導	入
2 7	な	ど	交	通	不	便	地	域	対	策	を	進	め	る
2 8	子	ど	も	の	居	場	所	の	充	実				
2 9	質	問	区	は	子	ど	も	の	居	場	所	の	充	実
3 0	に	向	け	て	児	童	館	運	営	に	縛	ら	れ	ず
3 1	由	に	動	け	る	一	子	ど	も	の	居	場	所	フ
3 2	一	タ	ー	を	試	行	配	置	し	た	。	事	業	の
3 3	重	要	性	に	鑑	み	今	後	の	拡	充	を	求	め
3 4	子	ど	も	・	若	者	部	長	本	格	実	施	に	向
3 5	評	価	検	証	を	進	め	、	方	針	を	ま	と	め
3 6	ジ	ェ	ン	ダ	一	平	等	に	向	け	た	施	策	展
3 7	質	問	男	女	の	差	別	や	格	差	の	解	消	に
3 8	向	け	た	取	組	を	進	め	る	べ	き	だ	。	次
3 9	男	女	共	同	参	画	プ	ラ	ン	は	ジ	ェ	ン	ダ
4 0	平	等	の	視	点	を	軸	に	据	え	て	策	定	せ

4	1	生活文化政策部長	取組の推進に向け
4	2	プランの重点施策として検討する。	
4	3	インクルーシブ教育実現への改革	
4	4	質問	インクルーシブ教育ガイド
4	5	ラインに基づき、就学通知や就学	
4	6	相談、就学支援委員会などの制度	
4	7	を見直す教育制度改革に教育委員	
4	8	会は取り組むべきだ。決意を示せ。	
4	9	教育長	制度改革を含め効果的な
5	0	取組を検討し更なる改善を進める。	

1	公明党世田谷区議団
2	高橋昭彦
3	
4	
5	せたがやペイによる物価高対策
6	質問 米などの価格が高騰してお
7	り、区民の生活は厳しい状況だ。
8	国や都が行う物価高対策に続き、
9	区も今夏からさせたがやペイのポイ
10	ント還元キャンペーンを拡充せよ。
11	副区長 国の交付金を活用した還
12	元キャンペーンを早急に検討する。
13	東京アプリとさせたがやペイの連携
14	質問 スマートフォンに東京アプリ
15	リを入れ、マイナンバーカードで
16	本人認証するとポイントが付与さ
17	れる。還元媒体にせたがやペイを
18	利用できるよう都に働きかけよ。
19	経済産業部長 東京ポイントの受
20	皿としての連携を前提に検討する。

21	高齢者のデジタルデバイス対策
22	質問 都はデジタルに不慣れな高
23	齢者が取り残されないよう、スマ
24	ートフォンを初めて購入する高齢
25	者への補助事業を開始する。当該
26	事業における区の対応方針を示せ。
27	高齢福祉部長 都への改善要望を
28	含め事業実施に向け検討していく。
29	相互関税に伴う事業者への支援
30	質問 アメリカの相互関税から区
31	内事業者を守ることが肝要だ。経
32	済の乱高下に備え、実質無利子、
33	無担保で融資するゼロゼロ融資も
34	視野に入れた支援策を検討せよ。
35	副区長 国の動向を注視しながら、
36	即座に対応できるよう備える。
37	経営が困難な私立幼稚園への支援
38	質問 園児数の減少により私立幼
39	稚園の閉園が相次いでいる。身近
40	な地域で就学前教育を中心的に担

41		う	私	立	幼	稚	園	の	存	続	に	向	け	、	区	は		
42		今	後	ど	の	よ	う	に	支	援	し	て	い	く	の	か	。	
43		子	ど	も	・	若	者	部	長	保	護	者	の	多	様	な	ニ	
44		ー	ズ	に	対	応	で	き	る	よ	う	支	援	す	る	。		
45		子	育	て	ス	テ	ー	シ	ョ	ン	の	拡	充					
46		質	問	就	労	要	件	を	問	わ	ず	柔	軟	に	保			
47		育	を	利	用	で	き	る	こ	ど	も	誰	で	も	通			
48		園	制	度	ー	が	8	年	度	に	開	始	す	る	。	子		
49		ど	も	の	預	け	先	を	確	保	す	る	た	め	、	子		
50		育	て	ス	テ	ー	シ	ョ	ン	を	拡	充	せ	よ	。			
51		子	ど	も	・	若	者	部	長	運	営	事	業	者	と	定	員	
52		の	拡	充	な	ど	に	つ	い	て	検	討	を	進	め	る	。	
53		民	間	学	童	ク	ラ	ブ	の	整	備	促	進					
54		質	問	民	設	民	営	放	課	後	学	童	ク	ラ	ブ			
55		の	整	備	促	進	に	向	け	不	動	産	や	建	築	資		
56		材	の	価	格	高	騰	を	踏	ま	え	た	支	援	策	を		
57		講	じ	る	べ	き	だ	。	事	業	者	が	円	滑	に	整		
58		備	で	き	る	よ	う	助	成	制	度	を	拡	充	せ	よ	。	
59		子	ど	も	・	若	者	部	長	整	備	促	進	に	向	け	た	
60		助	成	や	仕	組	み	の	更	な	る	充	実	を	図	る	。	

61		障	害	児	通	所	支	援	の	利	用	者	負	担	軽	減	
62		質	問	都	の	施	策	に	よ	り	保	育	料	や	児		
63		童	発	達	支	援	は	完	全	無	償	化	さ	れ	る	が	
64		放	課	後	等	デ	イ	サ	ー	ビ	ス	は	自	己	負	担	
65		が	残	っ	た	ま	ま	だ	。	利	用	者	に	寄	り	添	
66		う	た	め	負	担	軽	減	策	を	早	急	に	講	じ	よ	
67		副	区	長	区	独	自	の	適	切	な	負	担	軽	減		
68		策	を	取	り	ま	と	め	、	議	会	に	示	す	。		
69		特	養	ホ	ー	ム	の	仮	移	転	先	の	確	保			
70		質	問	特	養	ホ	ー	ム	の	老	朽	化	に	伴	い	、	
71		建	て	替	え	時	の	用	地	確	保	が	課	題	と	な	
72		っ	て	い	る	。	区	長	が	先	頭	に	立	ち	区	内	
73		の	国	有	地	や	都	有	地	の	活	用	に	加	え	、	
74		近	隣	区	市	と	連	携	し	用	地	確	保	に	臨	め	。
75		区	長	他	自	治	体	と	の	連	携	も	含	め	、		
76		積	極	的	に	先	手	を	打	つ	べ	く	努	力	す	る	。
77		学	校	の	セ	キ	ユ	リ	テ	イ	対	策	の	強	化		
78		質	問	不	審	者	の	侵	入	防	止	の	た	め	門		
79		扉	に	電	子	錠	を	設	置	し	た	学	校	で	未	施	
80		錠	の	状	況	が	散	見	さ	れ	る	。	実	効	性	あ	

81		る運用がされてい	るかを点検し	ル
82		ールを見直すなど	改善策を講じ	よ。
83		教育政策・生涯学習部長	子ども	の安全確保
84		が徹底されるよう	、策を講じる	。
85		青少年交流センタ	ーの整備	
86		質問	太子堂地区	には子育て世帯
87		や若者が利用できる	公共の場が不	
88		足している。	S T K	ハイツに子育
89		て世帯も利用できる	機能を付加し	
90		た青少年交流セン	ターを整備せ	よ。
91		区長	子育て広場の併	設を含めた
92		多世代交流拠点の	設置を検討す	る。
93		観光と国際交流の	一体的な推進	
94		質問	我が党は、	観光と国際交流
95		を一体的に推進す	る国際観光交流	
96		協会の創設を再三	求めてきたが、	
97		区からは前向きな	姿勢が感じられ	
98		ない。	創設への意気込	みを示せ。
99		経済産業部長	観光と国際交流	が
100		一体となった戦略	的な対策に臨む	。

1		無	所	属	・	世	田	谷	行	革	110	番		
2			ひ	え	し	ま		進						
3														
4														
5			恵	泉	通	り	開	通	へ	代	執	行	を	決
6			質	問		恵	泉	通	り	が	開	通	し	な
7														
8			通	勤	通	学	時	に	混	雑	し	生	命	に
9														
10			早	期	開	通	を	切	望	す	る	区	民	の
11														
12			も	に	都	と	の	調	整	を	図	り	解	決
13			唐	突	な	空	襲	被	害	者	支	援	に	疑
14			質	問		区	長	は	唐	突	に	第	二	次
15			戦	中	の	空	襲	被	害	者	に	見	舞	金
16			す	る	意	向	を	示	し	た	。	そ	も	そ
17			者	や	金	額	、	認	定	方	法	な	ど	が
18			だ	。	制	度	の	内	容	を	説	明	さ	れ
19			区	長		有	識	者	な	ど	の	意	見	を
20			っ	っ	制	度	設	計	の	枠	組	み	を	検

21	資格確認書の一斉交付に疑義あり
22	質問 区はマイナ保険証の有無に
23	関わらず、国保加入者全員に資格
24	確認書を送付する考えを示した。
25	国の方針や自治体のDX化に逆行
26	する取組だ。区の対応を改めよ。
27	区長 保険診療を受けられる権利を守る
28	る責務を果たすため一斉交付する。
29	小中学校にモアレ検査を導入せよ
30	質問 背骨が左右に曲がる脊柱側
31	わん症は呼吸障害や心不全を誘発
32	するおそれがある。子ども命を
33	守るため、早期発見に有効なモア
34	レ検査を区立校で早急に導入せよ。
35	教育政策・生涯学習部長 事業者確保などの
36	課題を整理し導入の可能性を探る。
37	火葬場建設の進捗状況を問う
38	質問 7年度予算には火葬場関連
39	予算が計上されておらず、我が会
40	派が求めてきた火葬場建設への本

41	気	度	が	感	じ	ら	れ	な	い	。	進	捗	を	示	せ	。
42	副	区	長	多	角	的	な	視	点	で	調	査	を	し		
43	て	お	り	9	月	の	委	員	会	で	報	告	予	定	だ	。
44	区	長	は	参	院	選	に	出	馬	す	る	の	か			
45	質	問	元	産	経	新	聞	記	者	の	ユ	ー	チ	ユ		
46	ー	ブ	チ	ャ	ン	ネ	ル	に	区	長	が	参	院	選	に	
47	出	馬	す	る	旨	の	動	画	が	配	信	さ	れ	て	い	
48	る	。	出	馬	し	て	区	政	を	投	げ	出	す	の	か	。
49	区	長	全	く	の	で	た	ら	め	で	あ	り	、	そ		
50	の	よ	う	な	話	は	つ	ゆ	ほ	ど	も	な	い	。		

1		日本共産党世田谷区議団
2		坂本みえこ
3		
4		
5		物価高騰対策としての消費税減税
6	質問	米などの物価の上昇に対す
7		る最も効果的で公平な対策は消費
8		税減税であると我が党は考える。
9		区長は区民の暮らしを守るため、
10		物価高騰対策にどう取り組むのか。
11	区長	即効性があり公平かつ平等
12		に実現できる対策を準備したい。
13		エアコンの購入費助成の早期実施
14	質問	物価高が生活を圧迫しエア
15		コンを購入できない低い所得者や生
16		活保護受給者にとつて、昨今の猛
17		暑は命に関わる。補正予算を組ん
18		でも早急に購入費を助成せよ。
19	保健福祉政策部長	他自治体の事例を
20	参考	に支援の在り方を検討する。

21	女性用トイレへの生理用品の配備
22	質問 経済的理由などで生理用品
23	を 買えない「生理の貧困」への対
24	策を強化すべきだ。区施設のトイレ
25	レの個室に生理用品を配備せよ。
26	生活文化政策部長 関係部署で連携し、
27	公共施設への設置を検討する。
28	生理に関する実態調査の実施
29	質問 区は小中学校のトイレに生
30	理用品を配備することにとどまら
31	ず、購入できない子どもまで支援
32	を強化すべきだ。実態を調査せよ。
33	教育政策・生涯学習部長 利用状況や反応な
34	どを調査し、取組の改善に生かす。
35	避難所のトイレ環境の重要性
36	質問 避難所で衛生的な生活環境
37	を維持するには、トイレを清潔に
38	保つことが極めて重要だ。避難者
39	同士が協力して計画的に清掃を行
40	えるよう、マニュアルを整備せよ。

41	副	区	長	避	難	者	同	士	の	役	割	分	担	な
42	ど	、	具	体	的	な	管	理	方	法	を	検	討	す
43	べ	ビ	ー	シ	ッ	タ	ー	利	用	支	援	へ	の	懸
44	質	問	保	育	の	質	が	担	保	で	き	な	い	都
45	の	べ	ビ	ー	シ	ッ	タ	ー	利	用	支	援	事	業
46	導	入	に	は	不	安	が	残	る	。	導	入	す	る
47	ら	ば	区	独	自	に	事	業	者	の	安	全	性	を
48	査	す	る	な	ど	、	十	分	な	対	策	を	講	じ
49	区	長	安	心	し	て	利	用	で	き	る	よ	う	事
50	業	ス	キ	ー	ム	の	設	計	に	取	り	組	む	。

1		おぎのけんじ
2	(自民)	
3		
4	水害時に車で避難できる場の確保	
5	質問	2019年の台風19号では車で避
6	難	できる場が不足し、路上駐車が
7	多発した。これを教訓に、公共施	
8	設はもとより民間施設の活用も視	
9	野に車で避難できる場を確保せよ。	
10	答弁	民間施設の活用も含め避難
11	できる場の更なる確保に取り組む。	
12	本庁舎整備での契約違反への対応	
13	質問	本庁舎整備では施工者であ
14	る大成建設の契約違反が頻発して	
15	いる。区長はこの異常事態の責任	
16	の一端が自身にあることを自覚し、	
17	再発防止を大成建設に強く求めよ。	
18	答弁	確実な工事の進捗に向け、
19	節目ごとに必要な申入れを行う。	
20	待たない窓口の実現に向けた戦略	

																			21
																			22
																			23
																			24
																			25
																			26
																			27

「※」は省略表記として記載。

1				く	ろ	だ		あ	い	こ											
2					(自		民)												
3																					
4						ベ		ビ		シ		タ		リ	用	支	援	の	実	現	
5								質	問		さ		き		の	議	会		で	都	の
6											ッ		ター		利	用	支	援	事	業	の
7													陳		情	が	趣	旨	採	択	さ
8													る				制	度	の	検	討
9													て		利	用	で	き	る	制	度
10													本		事	業	の	導	入	に	向
11													環		境	整	備	に	総	力	を
12													日		常	生	活	用	具	給	付
13													質		問		区	の	障	害	者
14													付		事	業	は	身	体	障	害
15													な		い	。	必	要	な	用	具
16													な		り	便	利	な	用	具	も
17													鑑		み	適	時	適	切	に	対
18													答		弁		課	題	を	整	理
19													目		の	見	直	し	や	新	た
20													若		者	の	起	業	意	欲	を

21	質問	世田谷区には17の大学・学
22	部があるが、学生向けのスタートル	
23	アップ人材育成の取組はない。ホ	
24	ームワークレックスを中心に若者	
25	の起業意欲を育む取組を検討せよ。	
26	答弁 区内大学と連携したスター	
27	トアップ人材の育成を検討する。	

1		河	野		俊	弘														
2		(自		民)														
3																				
4		三	軒	茶	屋	駅	周	辺	施	設	の	有	効	活	用					
5		質	問		三	軒	茶	屋	駅	周	辺	の	公	共	空	間				
6		の	有	効	活	用	を	進	め	る	べ	き	だ	。	S	T				
7		K	ハ	イ	ツ	に	多	様	な	区	民	が	交	流	し	、				
8		e	ス	ポ	ー	ツ	な	ど	を	通	じ	て	デ	ジ	タ	ル				
9		技	術	を	学	べ	る	施	設	を	整	備	せ	よ	。					
10		答	弁		具	体	的	な	ニ	ー	ズ	を	把	握	し	、				
11		公	共	施	設	の	最	適	配	置	を	検	討	す	る	。				
12		西	太	子	堂	駅	周	辺	の	遊	休	地	の	利	活	用				
13		質	問		西	太	子	堂	駅	周	辺	に	は	主	要	生				
14		活	道	路	の	整	備	が	進	ま	ず	未	活	用	の	土				
15		地	が	あ	る	。	当	該	地	を	は	じ	め	公	有	地				
16		の	有	効	活	用	に	向	け	地	域	と	協	働	し	て				
17		暫	定	利	用	を	進	め	る	制	度	を	構	築	せ	よ	。			
18		答	弁		統	一	的	な	制	度	は	難	し	い	が	、				
19		状	況	に	応	じ	た	有	効	活	用	を	検	討	す	る	。			
20		家	庭	教	育	支	援	を	通	じ	た	不	登	校	対	策				

1		坂	口	賢	一																
2		(自	民)																
3																					
4		次	世	代	型	ソ	ー	ラ	ー	セル	の	社	会	実	装						
5		質	問	都	は	再	生	可	能	エ	ネ	ル	ギ	ー	の						
6		拡	大	に	向	け	、	軽	量	か	つ	柔	軟	で	発	電					
7		効	率	の	向	上	が	期	待	さ	れ	る	ペ	ロ	プ	ス					
8		カ	イ	ト	太	陽	電	池	の	社	会	実	装	を	推	進					
9		し	て	い	る	。区	の	対	応	方	針	を	示	せ	。						
10		答	弁	都	の	動	向	を	注	視	し	、	社	会	実						
11		装	の	段	階	で	普	及	施	策	を	推	進	す	る	。					
12		認	証	学	童	ク	ラ	ブ	制	度	の	試	行	成	果						
13		質	問	都	は	学	童	ク	ラ	ブ	の	質	の	向	上						
14		を	図	る	た	め	、	基	準	を	満	た	し	た	場	合					
15		に	補	助	を	上	乗	せ	す	る	認	証	制	度	を	開					
16		始	し	た	。制	度	設	計	に	向	け	て	区	で	実						
17		施	し	た	モ	デ	ル	事	業	の	成	果	を	示	せ	。					
18		答	弁	取	組	の	一	部	が	評	価	さ	れ	、	都						
19		の	補	助	メ	ニ	ュ	ー	と	し	て	採	用	さ	れ	た	。				
20		介	護	事	業	者	へ	の	経	営	改	善	支	援							

																									1
																									佐藤正幸
																									2
																									(自民)
																									3
																									4
																									バス路線の維持に向けた取組
																									5
																									質問
																									6
																									る「くるりんバス」が今年度より
																									7
																									大幅な減便となった。地域住民の
																									8
																									生活に多大な影響を及ぼすことか
																									9
																									ら、区は路線の維持に尽力せよ。
																									10
																									答弁
																									バス事業者の意向を確認し、
																									11
																									路線維持に向けた対策を検討する。
																									12
																									民間が運行する送迎車両の活用
																									13
																									質問
																									減便となるバス路線の代替
																									14
																									として商業施設や福祉施設などへ
																									15
																									の送迎車両の活用が有効と考える。
																									16
																									こうした民間事業者との連携の可
																									17
																									能性について区の見解を示せ。
																									18
																									答弁
																									地域特性やニーズを踏まえ、
																									19
																									多様な交通資源の活用を検討する。
																									20
																									法に基づく特例や規制緩和の適用

21	質問	路線バスをはじめ地域公共
22	交通を維持するためには、法に基	
23	づく特例や規制緩和の適用を国に	
24	求めるなど、あらゆる手法の検討	
25	が必要だ。今後の取組方針を示せ。	
26	答弁	都の動向を注視するとともに
27	に、実現可能な対応策を検討する。	

1		畠山晋一
2		(自民)
3		
4		下北沢駅のごみの不法投棄対策
5	質問	下北沢駅周辺は外国人観光
6	客を含む来街者でにぎわう反面、	
7	商業施設付近などでごみの不法投	
8	棄が後を絶たない状況だ。区はど	
9	のような対策を講じているのか。	
10	答弁	英語の啓発サイン設置や防
11	犯パトロールなどを実施している。	
12	ペット同伴での投票所利用	
13	質問	選挙時にペット同伴で投票
14	所を利用したいという声が増えて	
15	いる。衛生面に鑑み、まずは体育	
16	館などの広い施設に限定し同伴を	
17	可能とするなど対応を検討せよ。	
18	答弁	ペット同伴での来場はお断
19	りしており、周知を図っている。	
20	大谷選手への寄贈グッズの活用	

21
22
23
24
25
26
27

質	問	新	宿	区	は	大 <small>お</small>	谷 <small>お</small>	翔 <small>た</small>	平 <small>に</small>	選 <small>し</small>	手	か	ら
贈	ら	れ	た	グ	ロ	ー	ブ	を	用	い	て	野	球
室	を	開	き	、	ス	ポ	ー	ツ	に	親	し	む	機
を	創	出	し	た	。	区	も	実	施	に	向	け	て
内	の	民	間	野	球	団	体	と	連	携	を	図	れ
答	弁	子	ど	も	が	運	動	に	親	し	め	る	よ
う	協	力	の	方	法	を	適	切	に	判	断	す	る

1			山口		ひろ	ひさ																			
2			(自		民)																				
3																									
4			地	域	の	担	い	手	づ	く	り	の	推	進											
5			質	問		地	域	の	担	い	手	を	増	や	す	に	は								
6			意	欲	の	あ	る	方	を	地	域	活	動	に	つ	な	ぐ								
7			コ	ー	デ	ィ	ネ	ー	ト	が	重	要	だ	。	ま	ち	づ								
8			く	り	セ	ン	タ	ー	が	そ	の	役	割	を	十	分	に								
9			担	え	る	よ	う	人	員	体	制	を	強	化	せ	よ	。								
10			答	弁		あ	※	ん	す	こ	、	社	会	福	祉	協	議	会							
11			児	童	館	と	連	携	し	担	い	手	確	保	を	図	る								
12			不	登	校	の	未	然	防	止	に	向	け	た	支	援									
13			質	問		不	登	校	の	子	ど	も	は	増	加	傾	向								
14			に	あ	り	、	対	策	は	急	務	だ	。	不	登	校	を								
15			未	然	に	防	ぐ	た	め	、	学	校	に	通	い	た	く								
16			な	い	と	感	じ	て	い	る	子	ど	も	に	親	身	に								
17			寄	り	添	い	、	き	め	細	や	か	に	支	援	せ	よ								
18			答	弁		教	室	と	は	別	に	ほ	つ	と	ル	ー	ム								
19			を	整	備	し	、	支	援	に	取	り	組	ん	で	い	る								
20			保	護	猫	活	動	を	通	じ	た	不	登	校	対	策									

「※」は省略表記として記載。

1		議事録作成への生成A Iの活用	オルズグル
2			(立憲れ)
3			
4			区職員の多文化共生への理解促進
5		質問	さきの議会で職員が多文化
6		共生への理解を求め私の質問に	
7		対し、区長は「理解を促し多文化	
8		共生の理念を浸透させる」と答え	
9		た。具体的にどう取り組んだのか。	
10		答弁	研修を実施し、多文化共生
11		の理念について意識醸成を図った。	
12		無意識の偏見をなくす取組の推進	
13		質問	外国人には英語の名刺を渡
14		すなどが親切と聞いた無意識の偏	
15		見「アンコンシヤスパイアス」は	
16		多文化共生の妨げとなる。職員が	
17		自覚できるところ研修を充実せよ。	
18		答弁	様々な取組の情報収集を行
19		い、研修内容の充実を図る。	
20			

1		中	塚	さ	ち	よ														
2		(立	憲	れ)														
3																				
4		ケ	ア	マ	ネ	ジ	ヤ	ー	の	な	り	手	不	足	解	消				
5		質	問	ケ	ア	マ	ネ	ジ	ヤ	ー	の	な	り	手	不					
6		足	が	深	刻	だ	。	資	格	取	得	や	更	新	の	際				
7		の	研	修	受	講	費	用	が	高	額	な	点	に	鑑	み	、			
8		区	独	自	の	補	助	事	業	を	創	設	す	る	な	ど				
9		支	援	を	充	実	し	人	材	確	保	に	つ	な	げ	よ	。			
10		答	弁	都	の	補	助	事	業	に	つ	い	て	周	知					
11		を	図	り	積	極	的	な	活	用	を	促	し	て	い	く	。			
12		ケ	ア	マ	ネ	ジ	ヤ	ー	の	負	担	軽	減	策						
13		質	問	ケ	ア	マ	ネ	ジ	ヤ	ー	の	確	保	に	は					
14		入	退	院	時	の	手	続	支	援	な	ど	法	定	業	務				
15		以	外	の	負	担	を	軽	減	す	る	こ	と	が	重	要				
16		だ	。	区	民	に	対	し	適	正	な	サ	ー	ビ	ス	利				
17		用	を	促	す	パ	ン	フ	レ	ッ	ト	を	作	成	せ	よ	。			
18		答	弁	リ	ー	フ	レ	ッ	ト	を	作	成	す	る	な					
19		ど	、	区	民	の	理	解	促	進	に	取	り	組	む	。				
20		区	へ	の	寄	附	の	促	進	に	向	け	た	取	組					

1		原田																			
2		(立憲れ)																	
3																					
4		賃	貸	住	宅	退	去	時	の	ト	ラ	ブル	防	止	策						
5		質	問	賃	貸	住	宅	の	退	去	時	に	原	状	回						
6		復	の	費	用	と	し	て	不	当	な	額	を	請	求	さ					
7		れ	る	事	案	が	横	行	し	て	い	る	。	転	居	が					
8		多	い	2	、	3	月	を	退	去	ト	ラ	ブル	防	止						
9		月	間	に	位	置	づ	け	、	注	意	喚	起	を	促	せ	。				
10		答	弁	引	っ	越	し	シ	ー	ズ	ン	前	に	発	行						
11		す	る	広	報	紙	な	ど	で	周	知	啓	発	を	行	う	。				
12		全	庁	的	な	郵	送	D	X	の	推	進									
13		質	問	郵	送	コ	ス	ト	の	削	減	や	区	民	の						
14		利	便	性	向	上	を	図	る	た	め	、	区	が	発	送					
15		す	る	通	知	を	電	子	化	す	べ	き	だ	。	各	種					
16		通	知	の	電	子	化	を	段	階	的	に	進	め	る	た					
17		め	の	道	筋	を	立	て	、	全	庁	で	取	り	組	め	。				
18		答	弁	現	状	把	握	や	調	査	を	行	う	な	ど	、					
19		全	庁	的	な	郵	送	D	X	に	向	け	検	討	す	る	。				
20		女	性	特	有	の	健	康	問	題	へ	の	理	解	促	進					

			質問		女性	が	働	き	や	す	い	職	場	づ	く						21
			り	に	向	け	、	管	理	職	を	含	む	男	性	職	員				22
			も	女	性	特	有	の	健	康	課	題	へ	の	理	解	を				23
			深	め	る	べ	き	だ	。	全	職	員	の	知	識	向	上				24
			を	図	り	相	談	し	や	す	い	環	境	を	整	え	よ	。			25
	答	弁	重	要	な	視	点	と	考	え	、	職	員	へ							26
	の	理	解	促	進	を	図	る	取	組	を	検	討	す	る	。					27

21	質問 区は学校改築に合わせ小中
22	学校のプール <small>の</small> 共同利用を進める
23	方針だ。小学生が自身の身長より
24	深いプールで授業を受けれることを
25	想定し、十分な安全対策を講じよ。
26	答弁 昇降床の設置など、身長に
27	合わせて利用できるよう整備する。

																				1	
																				河	2
																				村	3
																				み	4
																				ど	5
																				り	6
																					7
																					8
																					9
																					10
																					11
																					12
																					13
																					14
																					15
																					16
																					17
																					18
																					19
																					20
		夏	慮	答	的	標	保	準	質	区	し	答	区	欠	は	い	質	嚙			
		季	し	弁	な	準	護	服	問	立	、	弁	独	か	、	嚙	問	下			
		水	、	各	な	服	者	が	昨	中	支	他	自	せ	飲	下	食	障			
		泳	慎	校	全	と	負	大	今	学	援	自	に	ず	食	障	害	害			
		指	重	の	校	は	担	幅	の	校	の	治	購	経	の	害	の	あ			
		導	に	愛	共	別	の	に	物	共	在	体	入	濟	際	の	る	る			
		の	検	着	通	に	の	値	価	通	り	の	費	な	に	あ	る	障			
		代	討	や	の	、	軽	上	高	の	方	補	負	と	と	る	害	害			
		替	す	思	標	よ	減	が	で	標	を	助	担	ろ	み	児	児				
		策	る	い	準	り	に	り	区	準	調	を	が	み	剤	へ	へ				
		の	必	入	服	安	向	し	立	の	査	実	大	の	の	の	支				
		検	要	れ	を	価	け	て	中	導	研	施	き	使	使	の	援				
		討	が	も	導	で	、	い	の	入	究	せ	い	用	用	支					
			あ	考	入	機	既	る	標		す	よ	。	が	が						
			る		せ	能	存	。			る	。									
					よ		の														
					。																

1	平塚	けいじ																		
2	(公	明)																		
3																				
4	終活	相談	支援	センター	の	早期	設置													
5	質問	私	が	さ	き	の	予算	委員	会	で	終									
6	活	相	談	支	援	セ	ン	タ	ー	の	設	置	を	求	め					
7	た	の	に	対	し	、	区	は	検	討	を	進	め	る	と					
8	答	弁	し	た	。単	身	高	齢	者	が	増	加	す	る						
9	現	状	を	踏	ま	え	、	早	急	に	設	置	せ	よ	。					
10	答	弁	相	談	窓	口	に	関	す	る	検	討	を	進						
11	め	、	7	年	度	中	に	一	定	の	結	論	を	示	す	。				
12	区	内	事	業	者	の	熱	中	症	対	策	の	強	化						
13	質	問	国	は	職	場	で	の	熱	中	症	を	防	ぐ						
14	た	め	、	労	働	安	全	衛	生	規	則	を	改	正	し					
15	企	業	に	対	策	を	義	務	づ	け	た	。	区	内	事					
16	業	者	の	対	策	が	進	む	よ	う	、	セ	ミ	ナ	ー					
17	な	ど	を	開	催	し	改	正	内	容	を	周	知	せ	よ	。				
18	答	弁	セ	ミ	ナ	ー	を	含	め	様	々	な	機	会						
19	を	捉	え	積	極	的	な	理	解	促	進	に	努	め	る	。				
20	家	庭	部	門	の	脱	炭	素	化	に	向	け	た	取	組					

1		福田	たえ美																	
2		(公	明)																	
3																				
4		介	護	人	材	の	定	着	に	向	け	た	処	遇	改	善				
5		質	問	介	護	人	材	不	足	が	深	刻	化	し	て					
6		お	り	、	介	護	職	員	の	処	遇	改	善	は	喫	緊				
7		の	課	題	だ	。	月	額	1	万	円	の	居	住	支	援				
8		手	当	を	支	給	す	る	品	川	区	の	例	に	倣	い	、			
9		区	も	独	自	の	支	援	策	を	展	開	せ	よ	。					
10		答	弁	介	護	人	材	対	策	推	進	協	議	会	で					
11		の	意	見	も	踏	ま	え	支	援	策	を	検	討	す	る	。			
12		自	転	車	の	走	行	環	境	の	整	備								
13		質	問	区	内	の	自	転	車	関	与	事	故	件	数					
14		は	2	3	区	最	多	で	あ	り	、	対	策	が	急	務	だ	。		
15		自	転	車	ナ	ビ	マ	ー	ク	と	共	に	白	線	を	整				
16		備	し	車	と	走	行	空	間	を	分	離	す	る	な	ど	、			
17		安	全	安	心	な	交	通	環	境	を	整	え	よ	。					
18		答	弁	自	転	車	ネ	ッ	ト	ワ	ー	ク	計	画	を					
19		改	定	し	安	全	な	交	通	環	境	を	整	備	す	る	。			
20		外	国	人	児	童	生	徒	へ	の	支	援	の	強	化					

																																						21			
																																								22	
																																								23	
																																								24	
																																								25	
																																								26	
																																								27	
																																									27

1		田	中	優	子															
2		(F	行	革)														
3																				
4		依	存	症	患	者	と	家	族	へ	の	支	援							
5		質	問	ギ	ヤ	ン	ブ	ル	依	存	症	に	苦	し	む					
6		本	人	や	家	族	を	支	援	す	べ	き	だ	。	同	依				
7		存	症	問	題	の	支	援	に	取	り	組	む	家	族	会				
8		と	連	携	し	、	同	じ	境	遇	の	方	同	士	が	支				
9		え	合	う	ピ	ア	サ	ポ	ー	ト	に	つ	な	げ	よ	。				
10		答	弁	ピ	ア	サ	ポ	ー	ト	に	つ	な	が	る	よ					
11		う	家	族	会	な	ど	の	情	報	提	供	を	行	う	。				
12		飼	い	犬	の	ノ	ー	リ	ー	ド	問	題	へ	の	対	策				
13		質	問	二	子	玉	川	緑	地	運	動	場	で	は	、					
14		ノ	ー	リ	ー	ド	で	犬	を	遊	ば	せ	る	行	為	が				
15		利	用	者	間	で	問	題	に	な	っ	て	い	る	。	条				
16		例	違	反	で	あ	る	旨	を	記	載	し	た	看	板	を				
17		増	設	し	、	飼	い	主	へ	周	知	啓	発	せ	よ	。				
18		答	弁	飼	い	主	の	自	制	を	促	す	た	め	、					
19		掲	示	物	の	定	期	的	な	見	直	し	に	努	め	る	。			
20		ベ	ビ	ー	シ	ッ	タ	ー	利	用	支	援	の	導	入					

21	質	問	ベ	ビ	ー	シ	ッ	タ	ー	利	用	支	援	事
22	業	の	導	入	を	待	ち	望	む	保	護	者	の	声
23	応	え	る	べ	き	だ	。	保	育	の	質	や	安	全
24	を	確	保	し	、	今	年	度	中	に	実	施	で	き
25	よ	う	区	長	か	ら	所	管	に	指	示	せ	よ	。
26	答	弁	安	全	性	を	確	保	し	、	速	や	か	に
27	開	始	で	き	る	よ	う	所	管	に	指	示	す	る

1	桃野芳文
2	(F 行革)
3	
4	日常生活用具の対象年齢の拡大
5	質問 日常生活用具は障害児者が
6	生活を営む上で重要な役割を果た
7	すが、区の給付事業は未就学児を
8	対象とする品目が少なく需要に即
9	していない。対象年齢を上げよ。
10	答弁 必要な用具を利用できるよ
11	う対象年齢の見直しを協議する。
12	障害者の居場所支援の充実
13	質問 障害者には障害児の放課後
14	等デイサービスと同様の制度はな
15	く、成人が利用できる医療型の短
16	期入所施設も区内にはない。当事
17	者のニーズに応え機能を整備せよ。
18	答弁 国や都へ制度構築を求める
19	とともに区の施策も検討していく。
20	学校給食での有機食材への疑義

1	川上こういち
2	(共産)
3	
4	区民参加による脱炭素化の推進
5	質問 脱炭素社会の実現に向けて
6	多様な区民と共に議論し施策の立
7	案につなげる気候市民会議の開催
8	を評価する。今後も区民参加の下
9	で効果的な施策づくりを展開せよ。
10	答弁 引き続き区民と意見交換す
11	る場を設け施策構築につなげる。
12	若者や現役世代への住宅整備
13	質問 住宅価格の高騰を踏まえ、
14	安心して住み続けられる低廉な住
15	宅の確保が必要だ。区営住宅の供
16	給戸数を増やすとともに入居対象
17	を若者や現役世代まで拡大せよ。
18	答弁 区営住宅の建て替えなどの
19	機会を捉えて検討を進めていく。
20	福祉タクシー券の増額

2 1
 2 2
 2 3
 2 4
 2 5
 2 6
 2 7

質問	身体に障害のある方から、
通院や買物でタクシーの利用が多	
く、福祉タクシー券を増額してほ	
しいとの声を聞く。物価高で生活	
が厳しい状況も踏まえ、増額せよ。	
答弁	
使用状況の推移も見ながら、	
必要に応じて見直しを検討する。	

1		た	か	じ	よ	う		訓	子															
2		(共	産)																			
3																								
4		ほ	っ	と	ス	ク	ー	ル	の	昼	食	費	へ	の	支	援								
5		質	問	N	P	O	に	よ	る	調	査	で	不	登	校									
6		の	子	ど	も	が	い	る	家	庭	で	は	収	入	が	減								
7		り	支	出	が	増	え	る	傾	向	が	示	さ	れ	た	。								
8		子	ど	も	の	貧	困	対	策	の	観	点	か	ら	、	ほ								
9		っ	と	ス	ク	ー	ル	の	昼	食	費	を	支	援	せ	よ	。							
10		答	弁	関	係	所	管	で	連	携	し	な	が	ら	、									
11		支	援	策	の	事	業	ス	キ	ー	ム	を	検	討	す	る	。							
12		千	歳	烏	山	駅	前	の	再	開	発	の	見	直	し									
13		質	問	千	歳	烏	山	駅	前	の	再	開	発	事	業									
14		で	駅	南	側	に	約	1 4 0	m	の	高	層	ビ	ル	建	設								
15		が	計	画	さ	れ	て	い	る	が	、	反	対	す	る	地								
16		域	住	民	の	声	も	少	な	く	な	い	。	住	環	境								
17		へ	の	影	響	を	踏	ま	え	、	再	検	討	せ	よ	。								
18		答	弁	地	区	計	画	と	の	整	合	性	や	住	民									
19		の	意	見	な	ど	も	踏	ま	え	つ	つ	対	応	す	る	。							
20		地	域	公	共	交	通	の	維	持	に	向	け	た	対	応								

1	石原	せいじ																				
2	(国	都	民)																	
3																						
4	事	業	者	へ	の	リ	サイ	クル	の	促	進	策										
5	質	問	持	続	可	能	な	循	環	型	社	会	の	実								
6	現	に	は	、	事	業	者	に	対	し	て	プ	ラ	ス	チ							
7	ツ	ク	製	容	器	包	装	の	排	出	抑	制	や	再	利							
8	用	、	代	替	素	材	へ	の	転	換	を	一	層	促	す							
9	こ	と	が	重	要	だ	。区	の	方	策	を	示	せ	。〃								
10	答	弁	事	業	者	の	自	主	的	な	リ	サイ	ク									
11	ル	の	推	進	に	向	け	積	極	的	に	取	り	組	む	。〃						
12	高	齢	者	へ	の	就	労	支	援	体	制	の	強	化								
13	質	問	就	労	を	望	む	高	齢	者	が	働	き	続								
14	け	ら	れ	る	環	境	づ	く	り	は	健	康	寿	命	を							
15	伸	ば	す	点	か	ら	も	重	要	だ	。シ	ニア	人									
16	材	の	採	用	を	望	む	事	業	者	と	の	マ	ツ	チ							
17	ン	グ	を	支	援	す	る	仕	組	み	を	充	実	せ	よ	。〃						
18	答	弁	短	時	間	の	就	労	機	会	の	確	保	な								
19	ど	に	よ	り	マ	ツ	チ	ン	グ	の	促	進	を	図	る	。〃						
20	事	業	承	継	支	援	の	周	知	徹	底											

																			佐藤美樹
1																			
2				(
3				国															
4				都															
5				民															
6)															
7	子	育	て																
8																			
9																			
10																			
11																			
12	質	問																	
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			

1		おの																		
2		（生																		
3		ネ																		
4		）																		
5		生理用品の無料設置の拡充																		
6		質問 子ども の 権利 保障 を 推進 す																		
7		る 区 と し て 、 月 経 衛 生 対 処 支 援 に																		
8		注 力 す べ き だ 。 各 地 域 の 子 女 も ・																		
9		若 者 施 設 で 生 理 用 品 を 必 要 な 時 に																		
10		無 料 で 入 手 で き る 環 境 を 整 え よ 。																		
11		答 弁 施 設 の 状 況 に 応 じ た 課 題 や																		
12		対 応 を 整 理 し 設 置 促 進 に 取 り 組 む 。																		
13		小 学 校 で の 月 経 教 育 の 充 実																		
14		質 問 相 互 理 解 と 尊 重 を 掲 げ る イ																		
15		ン ク ル ー シ ブ 教 育 ガ イ ド ラ イ ン の																		
16		基 本 理 念 に 基 づ き 、 月 経 教 育 を 充																		
17		実 さ せ 、 小 学 校 の 男 子 児 童 に も 月																		
18		経 の 知 識 を 学 ぶ 機 会 を 保 障 せ よ 。																		
19		答 弁 中 高 学 年 で の 性 教 育 の 在 り																		
20		方 に つ い て 関 係 所 管 で 検 討 す る 。																		
		月 経 等 の 健 康 と 仕 事 の 両 立 支 援																		

		21	質問	ジェンダー平等な職場環境
		22	づくりを推進すべきだ。企業向け	
		23	に実施する男女共同参画に係る調	
		24	査で月経と仕事の両立支援の実態	
		25	を把握し今後の施策検討に生かせ。	
		26	答弁	
		27	指摘の点を調査項目に加え、	
			区内事業者の実態把握に努める。	

1	関	口	江	利	子															
2		(生		ネ)														
3																				
4	戦	後	80	年	か	ら	の	平	和	教	育	の	あ	り	方					
5	質	問	せ	た	が	や	未	来	の	平	和	館	は	、						
6	区	内	の	戦	跡	を	通	じ	て	自	分	事	と	し	て					
7	平	和	を	学	べ	る	貴	重	な	施	設	だ	。	当	該					
8	施	設	を	活	用	し	、	教	育	委	員	会	と	共	に					
9	次	世	代	へ	向	け	て	平	和	教	育	を	進	め	よ	。				
10	答	弁	多	く	の	子	ど	も	が	平	和	の	大	切						
11	さ	を	実	感	で	き	る	よ	う	工	夫	に	努	め	る	。				
12	障	が	い	者	等	の	歯	科	診	療	環	境	の	整	備					
13	質	問	心	身	障	害	等	の	方	が	安	全	に	受						
14	診	で	き	る	歯	科	診	療	の	拡	充	を	求	め	て					
15	き	た	。	利	用	者	目	線	の	環	境	整	備	の	た					
16	め	、	受	診	が	見	込	ま	れ	る	方	を	幅	広	く					
17	対	象	と	し	た	ニ	ー	ズ	調	査	を	実	施	せ	よ	。				
18	答	弁	対	象	や	実	施	方	法	な	ど	を	検	討						
19	し	調	査	を	実	施	し	た	い	と	考	え	て	い	る	。				
20	介	護	職	へ	の	ハ	ラ	ス	メ	ン	ト	防	止	策						

1		上川	あや																	
2		(虹)																
3																				
4		事	実	婚	、	同	性	ペ	ア	排	除	の	遺	族	補	償				
5		質	問	区	が	そ	の	事	業	協	力	者	等	に	か					
6		け	る	傷	害	保	険	を	調	べ	る	と	、	事	実	婚	、			
7		同	性	パ	ー	ト	ナ	ー	に	は	遺	族	補	償	し	な				
8		い	事	例	が	散	見	さ	れ	差	別	的	。	契	約	内				
9		容	を	総	点	検	し	、	均	等	処	遇	へ	改	め	よ	。			
10		答	弁	全	庁	的	に	点	検	し	受	取	人	に	不					
11		備	が	あ	れ	ば	改	善	す	る	よ	う	徹	底	す	る	。			
12		感	覚	過	敏	の	あ	る	方	へ	合	理	的	配	慮	を				
13		質	問	音	や	光	等	へ	の	感	覚	が	敏	感	で					
14		日	常	生	活	に	支	障	を	き	た	す	感	覚	過	敏				
15		に	配	慮	し	五	感	に	関	わ	る	情	報	地	図	を				
16		公	開	す	る	例	が	増	え	て	い	る	。	区	で	も				
17		区	立	の	美	術	館	、	文	学	館	か	ら	導	入	を	。			
18		答	弁	区	民	が	安	心	し	て	快	適	に	鑑	賞					
19		で	き	る	よ	う	、	具	体	の	調	整	を	進	め	る	。			
20		戦	災	孤	児	等	に	も	空	襲	被	害	者	支	援	を				

1			ひ	う	ち		優	子											
2			(世	田	谷)												
3																			
4			小	一	の	壁	対	策	の	推	進								
5			質	問		仕	事	と	子	育	て	の	両	立	を	阻	む		
6			「	小	一	の	壁	「	が	社	会	問	題	と	な	っ	て		
7			い	る	。	他	自	治	体	の	事	例	を	参	考	に	、		
8			企	業	と	の	連	携	や	地	域	ボ	ラン	テ	イ	ア			
9			の	活	用	な	ど	に	よ	り	対	策	を	進	め	よ	。		
10			答	弁		モ	デ	ル	事	業	に	お	け	る	課	題	な		
11			ど	を	把	握	し	、	拡	大	に	向	け	取	り	組	む	。	
12			生	成	A	I	の	活	用	に	よ	る	業	務	効	率	化		
13			質	問		葛	飾	区	は	窓	口	業	務	に	生	成	A		
14			I	を	活	用	し	担	当	分	野	以	外	の	必	要	な		
15			情	報	を	提	供	で	き	る	仕	組	み	を	導	入	予		
16			定	だ	。	区	民	の	利	便	性	の	向	上	や	業	務		
17			の	効	率	化	の	観	点	か	ら	区	も	活	用	せ	よ	。	
18			答	弁		区	民	向	け	サ	ー	ビス	を	含	め	た			
19			幅	広	い	分	野	で	の	活	用	を	検	討	す	る	。		
20			豪	雨	対	策	と	し	て	の	下	水	道	の	整	備			

1		神	尾		り	さ																																
2		(国		際)																																
3																																						
4		世	田	谷	フ	オ	ン	ト	の	活	用																											
5		質	問		共	創	ア	ー	ト	ワ	ー	ク	の	世	田	谷																						
6		フ	オ	ン	ト	は	、	障	害	の	有	無	を	問	わ	ず																						
7		誰	も	が	フ	オ	ン	ト	制	作	に	参	加	で	き	一																						
8		定	の	収	益	が	見	込	め	る	た	め	、	共	生	社																						
9		会	の	実	現	に	寄	与	す	る	。	連	携	を	図	れ	。																					
10		答	弁		区	職	員	の	名	刺	の	デ	ザ	イ	ン	に																						
11		採	用	す	る	な	ど	活	用	策	を	検	討	す	る	。																						
12		地	域	に	適	し	た	交	通	環	境	の	整	備																								
13		質	問		バ	ス	や	タ	ク	シ	ー	な	ど	の	多	様																						
14		な	交	通	手	段	を	集	約	し	効	率	化	を	図	る																						
15		「	モ	ビ	リ	テ	イ	・	ハ	ブ	ー	の	考	え	方	を																						
16		踏	ま	え	、	地	域	に	適	し	た	交	通	環	境	を																						
17		整	え	る	べ	き	だ	。	取	組	方	針	を	示	せ	。																						
18		答	弁		提	案	の	考	え	方	も	踏	ま	え	、	公																						
19		共	交	通	不	便	地	域	対	策	を	展	開	す	る	。																						
20		子	ど	も	を	主	体	と	し	た	保	育	の	推	進																							

																			21
																			質問
																			子どもと向き合える質の高
																			22
																			い保育の実現に向け、区は保育の
																			23
																			質ガイドラインを改正した。大人
																			24
																			が子ども主体の環境づくりの重要
																			25
																			性を共有できるよう定着を図れ。
																			26
																			答弁
																			共通理解として定着できる
																			27
																			よう機会を捉え普及啓発に努める。

1		つるみけんご
2	(風)
3		
4	教育の質を高める支援体制の整備	
5	質問	学級経営支援教員は4名配
6	置	予定が現状1名のみ。今後の人
7	材	確保策と当該支援教員が担う若
8	手	教員の育成、欠員が生じた際の
9	学	級運営にどう対応するのか伺う。
10	答	弁
11	主	事などが学校を訪問し対応する。
12	高	齢者の居場所づくりの地区展開
13	質	問
14	場	所の地区展開を目指すと議会答
15	弁	したたが、いまだ全体像や検討状
16	況	が見えてこない。整備スケジュ
17	1	ルを明らかにし着実に前進せよ。
18	答	弁
19	い	視点で居場所づくりを進める。
20	区	民に時間を返す改革の実現を

1		岡	川	大	記															
2				(参	政	党)												
3																				
4				火	災	時	の	太	陽	光	パ	ネ	ル	の	危	険	性			
5				質	問			太	陽	光	パ	ネ	ル	は	水	を	か	け	る	
6				と	感	電	す	る	リ	ス	ク	が	あ	る	た	め	、	火		
7				災	発	生	時	の	消	火	活	動	を	妨	げ	る	お	そ		
8				れ	が	あ	る	。区	は	こ	う	し	た	危	険	性	を			
9				把	握	し	、	対	策	を	講	じ	て	い	る	の	か	。		
10				答	弁			消	防	機	関	が	適	切	に	消	火	活	動	
11				を	行	っ	て	い	る	と	認	識	し	て	い	る	。			
12				太	陽	光	パ	ネ	ル	の	管	理	方	法	の	周	知			
13				質	問			区	内	で	は	メ	ン	テ	ナ	ン	ス	が	行	
14				き	届	か	ず	発	電	で	き	な	い	パ	ネ	ル	が	放		
15				置	さ	れ	て	い	る	ケ	ー	ス	も	少	な	く	な	い		
16				と	聞	く	。老	朽	化	し	た	パ	ネ	ル	の	管	理			
17				や	廃	棄	の	方	法	を	区	民	に	周	知	せ	よ	。		
18				答	弁			安	全	に	管	理	、	処	分	す	る	た	め	
19				の	普	及	啓	発	の	取	組	を	検	討	す	る	。			
20				選	挙	の	投	票	率	を	高	め	る	工	夫					

議会日誌

閉会中に開催された委員会

- 5月20日（火） 議運
- 21日（水） 企画、区民、文教
- 22日（木） 福祉、都市
- 23日（金） D X推進、災害防犯、子ども、環境清掃
- 26日（月） 議運

会期中の主な会議日程

- 6月3日（火） 本会議（代表質問）、議運
- 4日（水） 本会議（代表質問、一般質問）
- 5日（木） 本会議（一般質問、議案の付託）
- 6日（金） 企画、区民、文教
- 9日（月） 福祉、都市
- 10日（火） D X推進、災害防犯、子ども、環境清掃
- 12日（木） 本会議（議案の議決、議案の付託、請願の付託など）、企画、議運

委員会名称

企画＝企画総務常任委員会 区民＝区民生活常任委員会
福祉＝福祉保健常任委員会 都市＝都市整備常任委員会
文教＝文教常任委員会 議運＝議会運営委員会
D X推進＝D X・地域行政・公共施設整備等推進特別委員会
災害防犯＝災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
子ども＝子ども・若者施策推進特別委員会
環境清掃＝環境・清掃・リサイクル対策等特別委員会

1		区	議	会	を	傍	聴	し	て	み	ま	せ	ん	か						
2																				
3			本	会	議	や	委	員	会	は	ど	な	た	で	も	傍				
4			聴	で	き	ま	す	。	ぜ	ひ	お	越	し	に	な	り	、			
5			直	接	、	会	議	の	様	子	を	ご	ら	ん	く	だ	さ			
6			い	。																
7			傍	聴	席	は	、	本	会	議	場	で	は	9	3	席	、			
8			委	員	会	室	で	は	9	席	(予	算	・	決	算	特			
9			別	委	員	会	は	1	2	席)	ご	用	意	し	て	い	ま		
10			す	。	車	い	す	で	の	傍	聴	も	で	き	ま	す	。			
11			ま	た	、	本	会	議	場	に	は	周	囲	を	気	に				
12			せ	ず	、	小	さ	な	お	子	様	と	一	緒	に	傍	聴			
13			で	き	る	親	子	傍	聴	室	を	設	け	て	い	ま	す	。		
14			本	会	議	や	委	員	会	の	開	催	日	に	つ	い				
15			て	は	、	区	議	会	ホ	ー	ム	ペ	ー	ジ	で	ご	確			
16			認	い	た	だ	く	か	、	区	議	会	事	務	局	に	お			
17			問	い	合	わ	せ	く	だ	さ	い	。	な	お	、	定	例			
18			会	の	会	期	に	つ	い	て	は	、	区	の	お	し	ら			
19			せ	に	も	掲	載	し	て	い	ま	す	。							
20			◇	傍	聴	す	る	場	合											

21	年	分	を	キ	ー	ワ	ー	ド	な	ど	か	ら	検	索
22	す	る	こ	と	が	で	き	ま	す	。	ぜ	ひ	ご	利
23	用	く	だ	さ	い	。								
24	○	区	議	会	だ	よ	り	の	デ	イ	ジ	ー	版	と
25	D	版	を	発	行	し	て	い	ま	す	。	視	覚	障
26	害	の	あ	る	方	な	ど	で	希	望	さ	れ	る	方
27	に	は	定	期	的	に	お	送	り	し	て	い	ま	す
28	の	で	、	ご	希	望	の	際	は	区	議	会	事	務
29	局	調	査	係	ま	で	ご	連	絡	く	だ	さ	い	。
30	な	お	、	過	去	1	年	以	内	の	発	行	分	に
31	つ	い	て	は	区	立	図	書	館	で	貸	し	出	し
32	て	い	ま	す	の	で	、	ぜ	ひ	ご	利	用	く	だ
33	さ	い	。	ま	た	、	区	議	会	だ	よ	り	の	点
34	字	版	も	発	行	し	て	い	ま	す	。	こ	ち	ら
35	も	区	立	図	書	館	で	貸	し	出	し	て	い	ま
36	す	の	で	ぜ	ひ	ご	利	用	く	だ	さ	い	。	
37	○	お	問	い	合	わ	せ	や	お	気	づ	き	の	点
38	あ	り	ま	し	た	ら	、	区	議	会	事	務	局	調
39	査	係	ま	で	お	寄	せ	く	だ	さ	い	。		
40	T	E	L	(5	4	3	2)	2	7	7	9	

